

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：河川砂防課  
 担当名：新河岸川・荒川下流域担当  
 内線：5143 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P101	新河岸川河川改修調査費		一般会計	土木費	河川費	河川改良費	新河岸川河川改修調査費		
事業期間	平成 2年度～	根拠法令	河川法第9条、河川法第60条、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法		針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13	
					分野施策	0103 治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-5, 13-1	
1 事業概要			5 事業説明						
昭和63年に一級河川新河岸川の河川改修時にPCBや揮発性有機化合物を含む産業廃棄物が埋設されていることが確認された。すぐに鋼矢板で囲むなどの汚染拡散防止対策を実施し、現在は外部への流出の有無を確認するための環境モニタリング調査を実施している  新河岸川河川改修調査費 事務費の節減による減額補正 △525千円			(1) 事業内容 新河岸川の河川改修事業を推進するため、産業廃棄物による周囲への悪影響がないように有害物質を管理する。周辺へ有害物質が漏出していないことを確認するため、モニタリング調査(大気・地下水)を実施する。事務費の節減による減額補正 △525千円  (2) 事業計画 周辺環境への影響を確認するためモニタリングを継続して実施し、産業廃棄物を適切に管理する。  (3) 事業効果 当該産業廃棄物による周辺への影響が生じないよう適宜手法を検討し、適切な管理を行うことで、県民生活の安全性向上を図る。  (4) その他 過去の実績(単位：千円)						
2 事業主体及び負担区分(県10/10)			年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			事業費	14,624	14,023	15,234	15,000	15,000	
3 地方財政措置の状況			なし						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			9,500千円×0.1人=950千円						
予算額			財源内訳					一般財源	補正後の予算額
決定額	△525						△525	15,000	
現計額	15,525						15,525		

## 事業内訳書

事業名	新河岸川河川改修調査費		
単位事業名	新河岸川河川改修調査費	予算額	△ 525千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△525	—	
合計	△525	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△525	—	事務費の節減による減
合計	△525	—	